

施策評価シート

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

1 施策基本情報

現状と課題	将来に渡り持続可能な森林を維持していくには、これに携わる林業従事者の存在は欠かせない状況のなか、近年この重要な役割を担う林業従事者が高齢化等の理由により全国的に減少傾向にあり、茅野市も例外ではない状況にある。長期的な森林整備の実施と持続的な林業の発展のためには、次世代を担う林業従事者の確保と育成が課題。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	県や林業事業者、またその他団体等と連携する研修会や森林教室、イベント等を通じ、森林の重要性が広く周知され、市民が森林に対する意識の醸成が図れる。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値
				2027年度目標値
①	森林教育の実施回数	県や森林と関連する団体などが主催するイベントへの参加回数	年間3回	年間4回
②				
③				

施策の柱	名称	森林づくりを支えるための教育活動		主管課	農林課		
	詳細						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	森林教育の実施回数	県や森林と関連する団体などが主催するイベントへの参加回数	年間3回	年間4回	1 森林保全管理事業(予算発生せず) 実施	
	2				2		
	3				3		
					4		
					5		
					6		
	基本政策間連携						
	施策の体系	名称			主管課		
		詳細					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1				1	
		2				2	
3					3		
					4		
					5		
					6		
基本政策間連携							
施策の柱		名称			主管課		
		詳細					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1				1	
		2				2	
	3				3		
					4		
					5		
					6		
	基本政策間連携						

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	森林教育の実施回数	年間3回	4.00	5.00	1.00		
		4.00	100.00	125.00	25.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	例年行われている催しのほか、小中学校の生徒を対象とした山をステージにした作業等の催しに積極的に参加した。					
	2019年度	みどりの少年団交流会、林間学校森林整備学習会、上原山林野組合講習会、永明寺山森林整備作業2回へ参加した。					
	2020年度	新型コロナの影響を受け昨年実施していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回開催された。					
	2021年度						
	2022年度						
柱1							
1			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)
投資額	事業費(円)	0	0	0	0	0
	うち一財(円)	0	0	0	0	0
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)					
進捗評価		おおむね順調	おおむね順調	やや遅れている		
総合評価	主な取組内容や成果	小中校の学生を対象とした山林をステージにした作業や催し等への参加を通じ、山の役割、将来にわたっての重要性を共有することができた。	小中校の学生を対象とした山林をステージにした作業や催し等への参加を通じ、山の役割、将来にわたっての重要性を共有することができた。	昨年実施されていた、みどりの少年活動が新型コロナの影響を受け実施できなかったが、永明寺山学有林活動として、永明小学校の児童による森林作業等が行われ、活動を通して森林の学びの取組となった。		
	課題	林業や森林に対して意識改革が課題	交流会や作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題	交流会や作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題		
改革・改善	改革・改善内容	みどりの少年団活動をはじめとする、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけ	みどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけと新企画の検討。	引き続きみどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけと新企画の検討。		
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	1	1	1	
		重点事務事業	1	1	1	
	理由	将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたい	将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたい	将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたい		

作成担当者	鎌倉 亮	藤森 龍	藤森 龍		
最終評価責任者	五味正忠	五味正忠	五味正忠		
最終評価年月日	2019年5月31日		2021年5月28日		